

SATOSHOJI

株主通信

第102期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

佐藤商事株式会社

証券コード：8065



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第102期中間期の業績及び当社グループの取り組みにつきましてご報告申し上げます。

2024年11月

代表取締役社長執行役員 野澤 哲夫



当中間期の概況（連結）

売上高

1,397 億円

前年同期比3.2%増

営業利益

27 億円

前年同期比2.3%減

経常利益

30 億円

前年同期比2.5%減

親会社株主に帰属する
中間純利益

28 億円

前年同期比1.4%増

配当の基本方針

連結みなし当期利益*の30%以上、
かつ下限は1株あたり年間55円

中間配当金
1株あたり
34円

期末配当予想
1株あたり

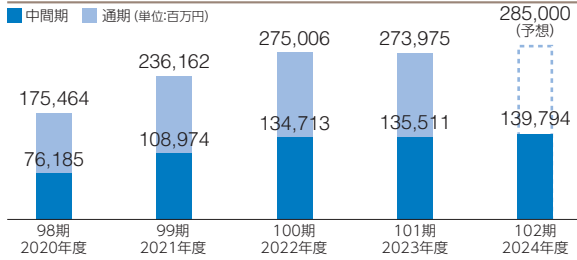
34円

年間配当予想
1株あたり

68円

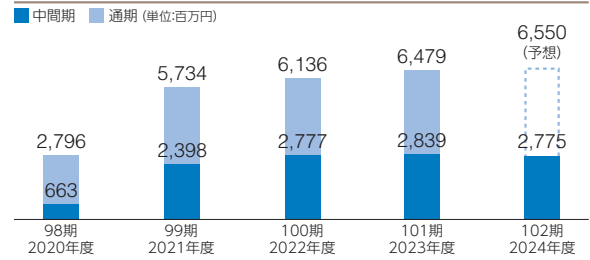
※連結みなし当期利益：連結経常利益×(1-実効税率)

売上高 **139,794**百万円(前年同期比3.2%▲)

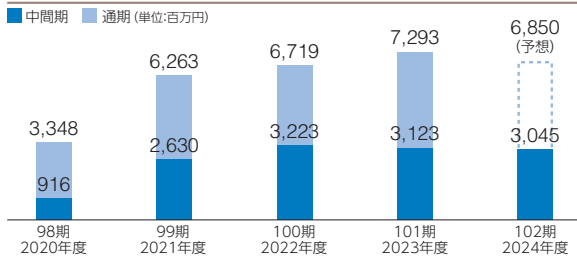


※第99期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しておりますので、第99期以降の売上高につきましては当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

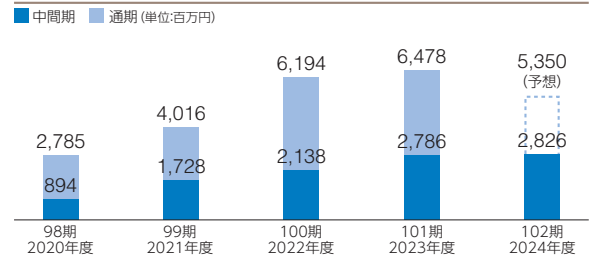
営業利益 **2,775**百万円(前年同期比2.3%▲)



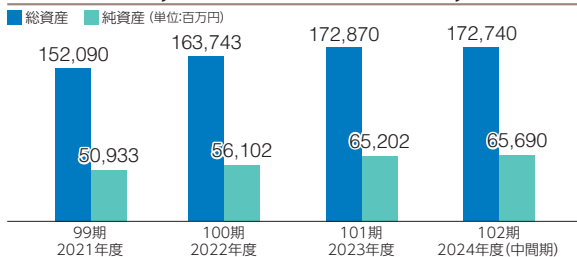
経常利益 **3,045**百万円(前年同期比2.5%▲)



親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益 **2,826**百万円(前年同期比1.4%▲)

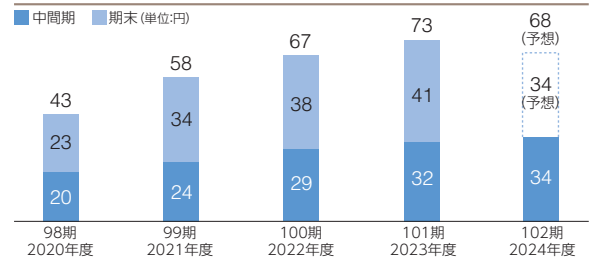


総資産 **172,740**百万円 純資産 **65,690**百万円



※上記の予想数値は、2024年11月6日公表の2025年第2四半期(中間期)決算短信に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

中間配当金 **34**円



連結決算の
ポイント

- 主力の鉄鋼・非鉄金属事業では、鋼材価格の上昇はあったものの主要取引業界向けの販売が低調
- 当中間期においても第三次中期経営計画で掲げる資産の入替による投資活動やIT投資等の推進、また政策保有株式の縮減を実行

当社グループは、第三次中期経営計画で掲げた経営目標の進捗状況を管理しながら各重点課題に取り組んでおります。当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は1,397億9千4百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は27億7千5百万円(前年同期比2.3%減)、経常利益は30億4千5百万円(前年同期比2.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は、固定資産売却益4億7千7百万円や政策保有株式の売却益5億2千5百万円等の特別利益の計上により、28億2千6百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

今次の中間配当は、配当の基本方針(→P1)の下、当社グループを取り巻く経済環境、当中間連結会計期間の業績等を総合的に勘案し1株につき34円とさせていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

当社グループはさらなる業務改善を図り、業績向上、設備投資の拡充に加え、内部統制の充実による経営の健全化に努めてまいります。株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

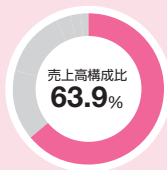


鉄鋼事業

売上高(当中間期)

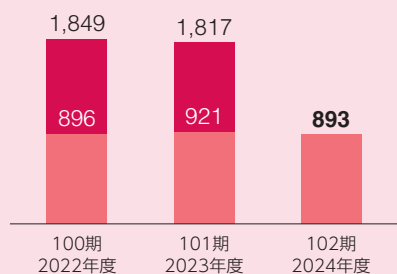
893億円

(前年同期比3.1%減)



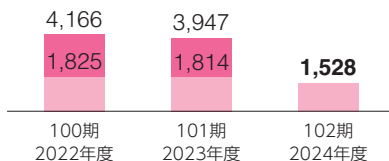
売上高の推移 (単位:億円)

■ 中間期 ■ 通期



セグメント利益の推移 (単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期



事業概況

当事業においては、表面処理鋼板、冷延鋼板、酸洗鋼板、棒鋼、条鋼などの普通鋼、構造用炭素鋼、構造用合金鋼、工具鋼などの特殊鋼及び建築用の資材、機材を主に自動車、建産機、建築、電機、造船、金型などの業界に販売しております。

また、各事業所は倉庫を所有し、切断などの一次加工も行っております。福島、栃木、神奈川にはコイルセンターを有しております。

当中間期の概況

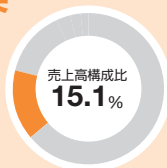
材料価格の上昇による影響があったものの、主要取引業界である商用車業界や建産機業界向けの販売が低調であったこと等により、売上高は893億4千2百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は15億2千8百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

非鉄金属事業

売上高(当中間期)

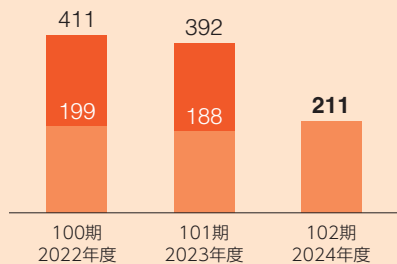
211億円

(前年同期比11.9%増)



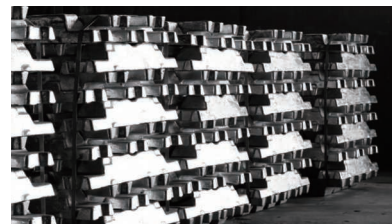
売上高の推移 (単位:億円)

■ 中間期 ■ 通期



セグメント利益の推移 (単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期



事業概況

当事業においては、アルミニウム、銅、亜鉛、鉛、メタルシリコンなどの素材及び加工品を、主に自動車、機械器具製造、ダイキャスト製造などの業界に販売しております。また、海外で調達した地金、自動車部品などを国内外に販売しております。

当中間期の概況

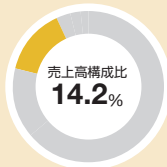
地金相場の上昇による価格影響等により、売上高は211億4千6百万円(前年同期比11.9%増)となりましたが、主要取引業界である商用車業界向けの部品販売が低調であったこと等により、営業利益は1億5千1百万円(前年同期比46.6%減)となりました。

電子事業

売上高(当中間期)

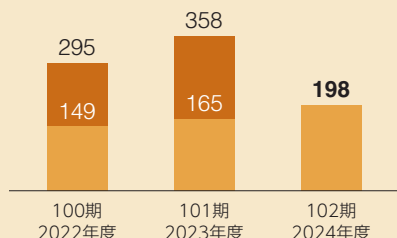
198億円

(前年同期比19.8%増)



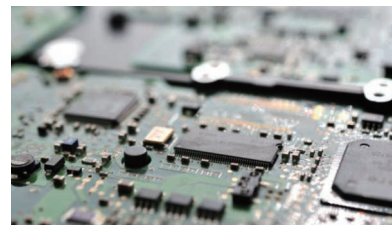
売上高の推移 (単位:億円)

■ 中間期 ■ 通期



セグメント利益の推移 (単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期



事業概況

当事業においては、電子機器、電気製品及び車載機器に使用されるプリント配線基板用の積層板などの電子材料を、主に電子部品業界に販売しております。

当中間期の概況

主力のプリント配線基板用積層板の販売に加えて、液晶、半導体向け部材の輸出及び部品の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は198億7千7百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は8億7千4百万円(前年同期比23.0%増)となりました。

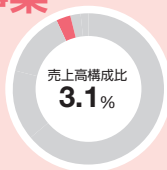


ライフ営業事業

売上高(当中間期)

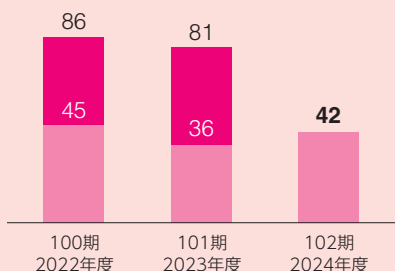
42億円

(前年同期比18.3%増)



売上高の推移 (単位:億円)

■ 中間期 ■ 通期



セグメント利益の推移 (単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期



事業概況

当事業においては、自社企画の金属洋食器・キッチン用品・家電製品・雑貨品を、主に百貨店、量販店、通信販売、ホテル及び飲食店などの業界に販売しております。加えて顧客オリジナルのOEM事業を推進しております。

当中間期の概況

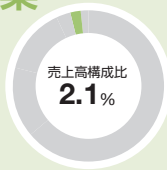
自社提案商品の海外向け販売が堅調に推移したこと等により、売上高は42億6千5百万円(前年同期比18.3%増)、営業利益は1億2百万円(前年同期比365.6%増)となりました。

機械・工具事業

売上高(当中間期)

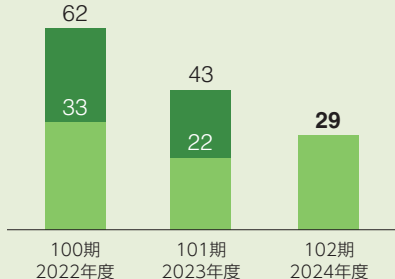
29億円

(前年同期比30.8%増)



売上高の推移 (単位:億円)

■ 中間期 ■ 通期



セグメント利益の推移 (単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期



事業概況

当事業においては、旋盤、フライス盤、研削盤、マシニングセンタなどの工作機械及び工場生産ライン一式、ならびに切削工具、作業工具などを自動車業界を主力に販売しております。

当中間期の概況

国内の拠点網を活用しながら、取引先への販売活動を積極的に推進したこと等により、売上高は29億3千3百万円(前年同期比30.8%増)、営業利益は2千6百万円(前年同期は営業損失3千7百万円)となりました。

営業開発事業

売上高(当中間期)

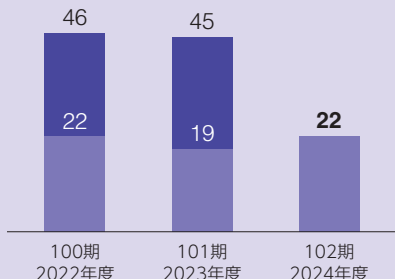
22億円

(前年同期比11.5%増)



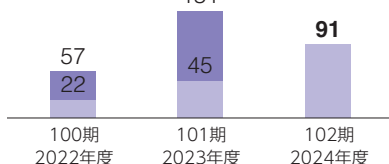
売上高の推移 (単位:億円)

■ 中間期 ■ 通期



セグメント利益の推移 (単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期



事業概況

当事業においては、次世代を視野に入れた商品の開発を行いながら、独自の技術を持つメーカーのクリーン、LED照明、空調やコンプレッサーなどの環境配慮型製品の販売をしております。また、農業用加温機の設置工事も請け負っております。

当中間期の概況

主力の商材及び工事案件を適宜受注したこと等により、売上高は22億2千8百万円(前年同期比11.5%増)、営業利益は9千1百万円(前年同期比99.7%増)となりました。

特集 1

浦安鉄鋼団地内に新倉庫建設

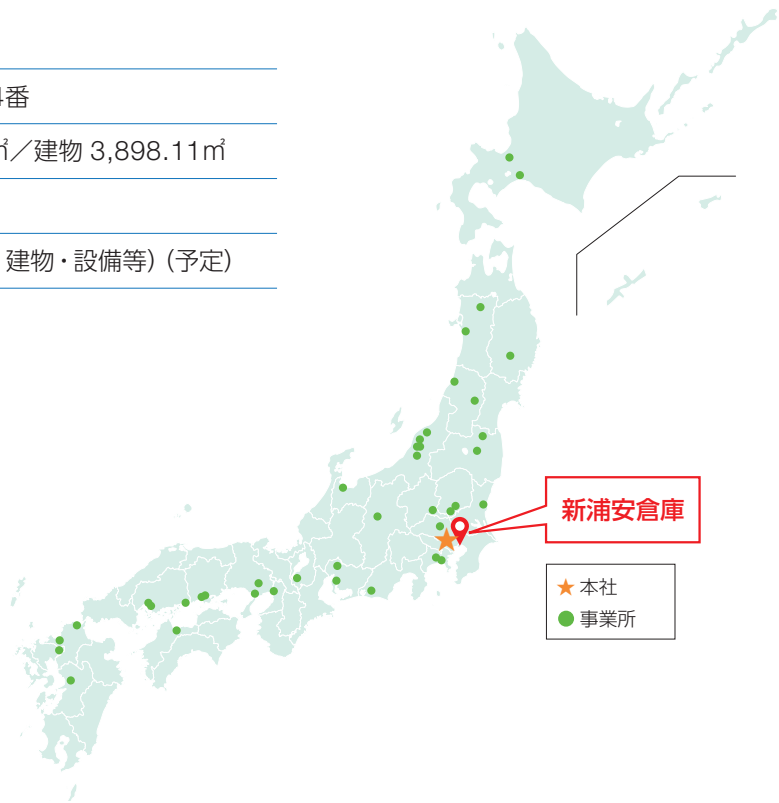
当社は、千葉県浦安市の浦安鉄鋼団地内に鉄鋼部門の新倉庫を建設いたします。東京都江東区にある東雲倉庫2か所と、既存の浦安倉庫1か所の合計3か所を移転・集約することを目的としております。以前より現倉庫の老朽化が課題となっており、移転を検討しておりました。

当社グループでは、すでに公表している第三次中期経営計画において「資産の入替等を実施しながら、積極的な投資活動を推進する」方針を掲げております。中計期間（2023年度～2025年度）の投資額目標は130億円以上。今回の建設にかかる総投資額は、土地取得、建物、設備などを含め約43億円となる見込みです。新浦安倉庫では、既存の3か所の倉庫を移転・集約することによる業務効率化やコスト削減の効果が期待されます。

9月に建設地に地鎮祭を執り行い、着工となりました。来年、2025年7月末に竣工の予定です。当社グループは、今後も投資活動を通じ、業務の効率化や販売体制の強化を推進してまいります。

●新浦安倉庫の概要

所在地	千葉県浦安市港4番
面積	敷地 5,823.78㎡／建物 3,898.11㎡
建物等建設費用	約12億円（予定）
総投資額	約43億円（土地・建物・設備等）（予定）



特集 2

マレーシアに電子事業部門の現地法人を設立

当社は、電子事業部門の海外現地法人として、香港をはじめアジアを中心に7拠点を設け、東南アジアへの事業拡大を進めてまいりました。本年6月、マレーシアの首都クアラルンプールに同部門の現地法人「SATO SHOJI MALAYSIA SDN. BHD.」を設立、10月より営業開始いたしました。

マレーシアでは、近年中国以外の供給先として各電子部品メーカーの工場が続々と設立されており、電子部品業界の経済活動が活発化しています。同地区での営業活動は、従前シンガポール現地法人、SATO SHOJI ASIA PACIFICが対応しておりましたが、半導体関連及び電子部品関連のお取引先へのさらなるサービス向上や取引の拡大を目的に、新会社を設立することとなりました。

今後、お取引先へのさらなるサービス強化、事業・販路の拡大に努めてまいります。



SATO SHOJI MALAYSIAが入居するビル（一番奥）

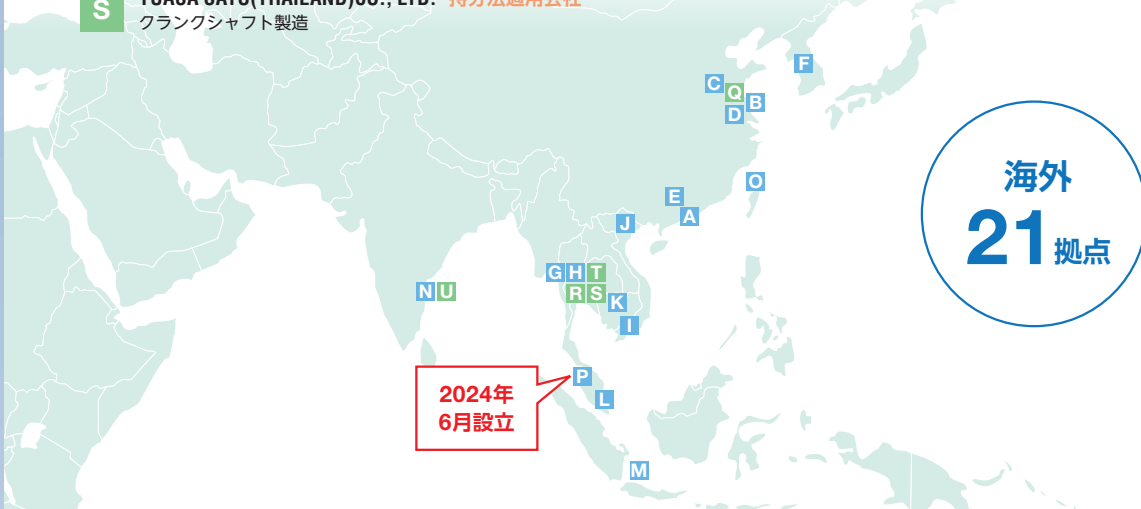
佐藤商事グループの海外展開

現地販売会社

- | | |
|---|---|
| A 香港佐藤商事有限公司 連結子会社
電子部品販売 | I SATO-SHOJI (VIETNAM) CO., LTD. 連結子会社
非鉄金属・鉄鋼販売 |
| B 上海佐商貿易有限公司 連結子会社
鉄鋼・非鉄金属・電子部品販売 | J HANOI BRANCH
鉄鋼・非鉄金属販売 |
| C 常州分公司
鉄鋼・非鉄金属販売/ 鋼材倉庫 | K SATO-SHOJI (CAMBODIA) CO., LTD.
非鉄金属販売 |
| D 佐藤塑料玻璃(蘇州)有限公司
合成樹脂、硝子製品販売 | L SATO SHOJI ASIA PACIFIC PTE. LTD. 連結子会社
電子部品販売 |
| E 広州佐商貿易有限公司 連結子会社
電子部品・鉄鋼販売 | M PT.SATO-SHOJI INDONESIA 連結子会社
鉄鋼・非鉄金属販売 |
| F 韓国佐藤商事株式会社
電子部品・鉄鋼販売 | N SATO-SHOJI INDIA PRIVATE LIMITED
鉄鋼・非鉄金属販売 |
| G SATO-SHOJI (THAILAND) CO., LTD. 連結子会社
鉄鋼・電子部品・非鉄金属販売 | O PS DEVICE & MATERIAL INC.
電子部品販売 |
| H SATO TECHNO SERVICE (THAILAND) CO., LTD.
工作機械の販売、機械修理サービス | P SATO SHOJI MALAYSIA SDN. BHD. 新会社
電子部品販売 |

合併製造会社

- | | |
|---|---|
| Q 曾我部(蘇州)減速機製造有限公司
減速機製造 | T THAI KJK CO., LTD.
自動車部品製造 |
| R UCHIDA-SATO TECH(THAILAND)CO., LTD.
鍛造用ダイホルダー製造 | U POLYHOSE SATO SHOJI
METAL WORKS PRIVATE LIMITED
鋼材加工・製缶加工業 |
| S YUASA SATO(THAILAND)CO., LTD. 持分法適用会社
クランクシャフト製造 | |



海外
21 拠点



新商品

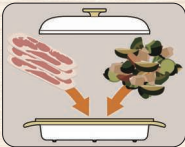
RANGE PAN

レンジパン

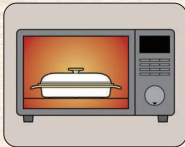
電子レンジ
専用



調理の手順



① 本体に食材を入れて蓋をする



② 電子レンジで加熱する



③ できあがり

レンジで焼き目が付けられる！
ライトグレーのコーティングで料理が映える！

1台で7役



これ1台で、“焼く・炒める・煮る・茹でる・蒸す・炊く・温める”といった調理ができます。それぞれの調理法でできるレシピブック付き！

時短調理



レンジでチンするだけの簡単調理。パーツが2点と少ないので、洗い物にも時間がかかりません。蓋をして調理するのでにおいも気になりにくい！

お手入れ
簡単

フッ素コーティングで焦げ付きにくく、汚れが落ちやすいのでお手入れ簡単。ライトグレーのコーティングは焼け具合が見えやすく、料理も映えます。

コンパクト
設計

レンジへの出し入れや食卓への持ち運びがらくらく。スペースを取らず、可愛いデザインなので、そのまま食卓に出せます。



レンジパン
価格：5,500円(税込)

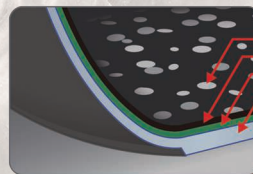
Jet-Black Frying Pan

ジェットブラックフライパン



従来品よりも軽く&深くって使いやすい！

耐久性の高い3層フッ素コーティング



三層フッ素コーティング
トップコーティング
ミッドコーティング
ベースコーティング
アルミニウム合金

耐摩耗性

約2.5倍

※従来品比(自社調べ)

軽量化

従来品よりも軽くなって扱いやすい。軽量化しても底の厚みはしっかりあるので焦げ付きにくい。

深型設計

炒め調理はもちろん、煮込み調理にも活躍。小さいサイズのフライパンでも、煮込み調理ができます。

PFQA PFOS

本製品のコーティングは、人体や環境への有害性が指摘されているPFQA・PFOSを使用しておりません。

ジェットブラックシリーズ

ジェットブラック=漆黒

全体が黒で汚れが目立ちにくい。ブラックで統一されたスタイリッシュなフライパンは、調理後にそのまま食卓に出せます。



フライパン 20cm 価格：3,850円(税込)
フライパン 24cm 価格：4,400円(税込)



フライパン(ふた付) 26cm 価格：6,600円(税込)
フライパン(ふた付) 28cm 価格：7,700円(税込)



エッグパン 価格：3,300円(税込)



中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	前連結会計年度 2024年3月31日現在	当中間 連結会計期間 2024年9月30日現在
資産の部		
流動資産	128,267	128,639
固定資産	44,602	44,100
有形固定資産	21,661	24,136
無形固定資産	186	305
投資その他の資産	22,755	19,659
資産合計	172,870	172,740
負債の部		
流動負債	92,128	95,439
固定負債	15,538	11,610
負債合計	107,667	107,049
純資産の部		
株主資本	53,186	55,151
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	818	732
利益剰余金	51,919	53,904
自己株式	△872	△ 806
その他の包括利益累計額	11,632	10,229
その他有価証券評価差額金	9,920	8,229
繰延ヘッジ損益	0	△ 3
為替換算調整勘定	1,711	2,003
新株予約権	369	293
非支配株主持分	14	15
純資産合計	65,202	65,690
負債純資産合計	172,870	172,740

中間連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	前中間 連結会計期間 2023年4月 1日～ 2023年9月30日	当中間 連結会計期間 2024年4月 1日～ 2024年9月30日
売上高	135,511	139,794
売上原価	125,245	129,192
売上総利益	10,265	10,601
販売費及び一般管理費	7,425	7,826
営業利益	2,839	2,775
営業外収益	482	529
営業外費用	198	259
経常利益	3,123	3,045
特別利益	884	1,003
特別損失	31	83
税金等調整前中間純利益	3,977	3,965
法人税、住民税及び事業税	1,121	1,069
法人税等調整額	67	67
非支配株主に帰属する 中間純利益	1	1
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,786	2,826

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	前中間 連結会計期間 2023年4月1日～ 2023年9月30日	当中間 連結会計期間 2024年4月1日～ 2024年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	5,626	△ 1,503
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,030	△ 2,309
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,764	4,636
現金及び現金同等物に 係る換算差額	107	28
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	938	852
現金及び現金同等物の 期首残高	3,286	3,115
新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額	—	315
現金及び現金同等物の 中間期末残高	4,224	4,283



会社概要 (2024年9月30日現在)

商号 佐藤商事株式会社
 本社 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
 丸の内トラストタワーN館16階
 TEL:03-5218-5311
 設立 1949年(昭和24年)2月5日
 資本金 13億2,136万8,450円
 従業員数 連結1,072名 単体661名
 ホームページアドレス
<https://www.satoshoji.co.jp/>

役員 (2024年9月30日現在)

取締役

代表取締役	野澤 哲夫
代表取締役	浦野 正美
取締役	田浦 義明
取締役	須賀 和徳
取締役	伊藤 明彦
取締役(社外)	小谷 健
取締役(社外)	大栗 育夫
取締役(社外)	佐藤 元
取締役(社外) 常勤監査等委員	森 隆浩
取締役(社外) 監査等委員	赤石 幹雄
取締役(社外) 監査等委員	杉山 涼子

※当社は取締役 小谷健氏、大栗育夫氏、佐藤元氏、森隆浩氏、赤石幹雄氏及び杉山涼子氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

執行役員

社長執行役員	野澤 哲夫*
専務執行役員	田浦 義明*
専務執行役員	浦野 正美*
常務執行役員	藤倉 諭
常務執行役員	小野 誠一
常務執行役員	須賀 和徳*
常務執行役員	奈須野 匡
上席執行役員	秋元 雅行
上席執行役員	伊藤 明彦*
上席執行役員	田中 久義
上席執行役員	長田 博夫
上席執行役員	村田 智
上席執行役員	柳田 隆治
執行役員	杉井 淳
執行役員	佐藤 智見
執行役員	吉崎 利久

※ *は、取締役を兼任する者であります。

国内ネットワーク

事業所

- 苫小牧支店
- 札幌ライフ支店
- 岩手支店
- 秋田支店
- 大館支店
- 鶴岡支店
- 山形支店
- 福島支店
- 郡山支店
- 鉄鋼部第2課(茨城)
- 栃木支店
- 太田支店
- 埼玉支店
- 神奈川支店
- 神奈川コイルセンター
- 新潟支店
- 長岡支店
- 新潟流通センター
- 北越支店
- 富山支店
- 長野支店
- 浜松支店
- 名古屋支店
- 名古屋ライフ支店
- 名古屋鋼材センター
- 滋賀支店
- 大阪支店
- 大阪ライフ支店
- 関西鋼材センター
- 兵庫支店
- 岡山支店
- 岡山鋼材センター
- 福山支店
- 広島支店
- 広島ライフ支店
- 四国支店
- 北九州支店
- 九州支店
- 福岡ライフ支店
- 熊本支店

国内連結子会社

- 日本洋食器株式会社
- メタルアクト株式会社
- 佐藤ケミグラス株式会社
- 大東鋼業株式会社
- 富士自動車興業株式会社
- 阪神特殊鋼株式会社
- エヌケーテック新潟株式会社

持分法適用会社

- 株式会社井上マテリアル

国内関連会社

- 関根鋼材株式会社
- 佐藤ゼネテック株式会社
- 湘南加工株式会社

海外ネットワーク

現地販売会社

- 香港佐藤商事有限公司(電子部材販売) [連結子会社]
- 上海佐商貿易有限公司(鉄鋼・非鉄金属・電子部材販売) [連結子会社]
- 上海佐商貿易有限公司 常州分公司(鉄鋼・非鉄金属販売/鋼材倉庫)
- SATO-SHOJI (THAILAND) CO.,LTD.(鉄鋼・電子部材・非鉄金属販売) [連結子会社]
- SATO-SHOJI (VIETNAM) CO.,LTD.(非鉄金属・鉄鋼販売) [連結子会社]
- SATO-SHOJI (VIETNAM) CO.,LTD. HANOI BRANCH(鉄鋼・非鉄金属販売)
- SATO SHOJI ASIA PACIFIC PTE.LTD.(電子部材販売) [連結子会社]
- 広州佐商貿易有限公司(電子部材・鉄鋼販売) [連結子会社]
- PT.SATO-SHOJI INDONESIA(鉄鋼・非鉄金属販売) [連結子会社]
- 佐藤塑料玻璃(蘇州)有限公司(合成樹脂・硝子製品販売)
- 韓国佐藤商事株式会社(電子部材・鉄鋼販売)
- PS DEVICE & MATERIAL INC.(電子部材販売)
- SATO TECHNO SERVICE (THAILAND) CO.,LTD.(工作機械の販売、機械修理サービス)
- SATO-SHOJI (CAMBODIA) CO.,LTD.(非鉄金属販売)
- SATO-SHOJI INDIA PRIVATE LIMITED(鉄鋼・非鉄金属販売)
- SATO SHOJI MALAYSIA SDN. BHD.(電子部材販売)

合併製造会社

- YUASA SATO (THAILAND) CO.,LTD.(クランクシャフト製造) [持分法適用会社]
- 曾我部(蘇州)減速機製造有限公司(減速機製造)
- UCHIDA-SATO TECH (THAILAND) CO.,LTD.(鍛造用ダイホルダー製造)
- THAI KJK CO.,LTD.(自動車部品製造)
- POLYHOSE SATO SHOJI METAL WORKS PRIVATE LIMITED(鋼材加工、製缶加工業)



株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	87,000,000株
発行済株式の総数	21,799,050株
株主数	6,608名

大株主 (2024年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,787	8.5
三神興業株式会社	1,590	7.5
いすゞ自動車株式会社	1,451	6.9
NOK株式会社	619	2.9
佐藤商事取引先持株会	601	2.8
株式会社りそな銀行	554	2.6
三原不動産株式会社	530	2.5
日本シイエムケイ株式会社	512	2.4
マーシャン持株会	506	2.4
山陽特殊製鋼株式会社	499	2.4

※当社は自己株式670千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。持株比率は自己株式(670千株)を控除して算出しております。
 ※マーシャン持株会は当社従業員を会員とした従業員持株会です。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月に開催します。	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない理由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	
	公告掲載URL	
	https://www.satoshoji.co.jp/ja/ir/announce.html	

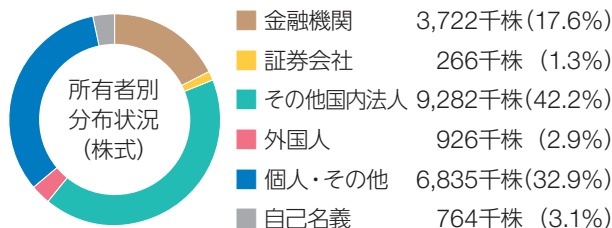
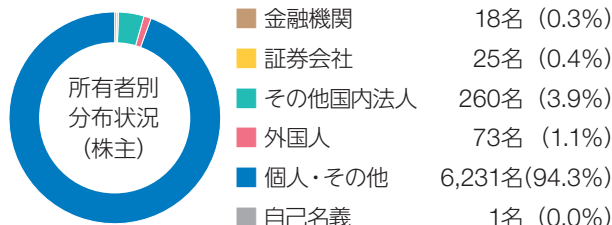
株式に関する手続き

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

佐藤商事株式会社

〒100-8285 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号 丸の内トラストタワーN館16階
 TEL:03-5218-5311 FAX:03-3286-1311

株式分布状況 (2024年9月30日現在)



見やすく読みまちがえにくい
 ユニバーサルデザインフォントを
 採用しています。